

実績報告書 No. 1	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)					
	期間	令和8年2月5日		から	令和8年2月6日		まで
	研究研修名 場所等	令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」公益財団法人全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所					
	参加者	1人					
		(氏名等) 勝股修二					
経費	研究研修費	16,780	円	調査旅費	円		
実績報告書 No.	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)					
	期間	から		まで			
	研究研修名 場所等						
	参加者	人					
		(氏名等)					
経費	研究研修費	円		調査旅費	円		
実績報告書 No.	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)					
	期間	から		まで			
	研究研修名 場所等						
	参加者	人					
		(氏名等)					
経費	研究研修費	円		調査旅費	円		
実績報告書 No.	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)					
	期間	から		まで			
	研究研修名 場所等						
	参加者	人					
		(氏名等)					
経費	研究研修費	円		調査旅費	円		
項目別合計 (最終ページに記載)		研究研修費	16,780	円	調査旅費	円	

政務活動費実績報告書

研究研修・調査

実績報告書 No. 1

項目	研究研修費・調査旅費（該当する項目を○で囲む）
期間	令和8年2月5日 から 令和8年2月6日 まで
研究研修名 ・ 場所等	令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース] 「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」 公益財団法人全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所
参加者	1人 (氏名等) 勝股修二

研究研修・調査の項目

令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」の受講。

【講義】自治体の財政運営と議員の役割～地方財政の現状と自治体財政健全化法の概要～

【講義】自治体財政を診る～財政状況資料集に基づく指標分析～

【演習】財政指標分析に関するグループ演習

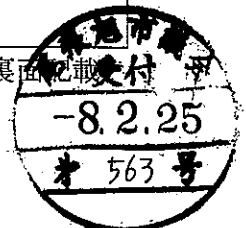
【講義】今後の健全な行財政運営に向けて

[研修のねらい]財政健全化法の概要や健全化判断比率等の各財政指標についての講義に加え、演習等の双方向性研修を実施し、財政指標分析の手法について学ぶ。

[研修のポイント]・財政健全化法の概要・健全化判断比率等各財政指標の解説・財政状況資料集を用いた財政指標分析

摘要	金額	備考	
経費内訳	会場使用料	円	
	講師料	円	
	交通費(公共交通機関)	11,880 円	瀬戸線往復(尾張旭-大曾根)660 円、新幹線往復(大曾根-唐崎)11,220 円
	交通費(タクシー)	円	
	交通費(レンタカー一等)	円	
	道路通行料等	円	
	宿泊費	2,300 円	研修生活動費
	会費(出席者負担金)	円	
	研修費	2,600 円	
	計	16,780 円	

《内容及び今後の活用計画は裏面に記載》



内 容

2月5日 13:00～14:30

【講義】自治体の財政運営と議員の役割～地方財政の現状と自治体財政健全化法の概要～

講師: 関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 稲沢克祐先生

要旨: 自治体財政健全化法上、ほとんどの自治体の財政状況は問題無いが、インフラ資産や公共施設により、今後悪化する可能性がある。議会としては、常に財政健全化団体になったつもりで、予算決算審議に臨む姿勢が重要である。

2月5日 14:45～17:30

【講義】自治体財政を診る～財政状況資料集に基づく指標分析～

講師: 有限責任監査法人トーマツ パートナー・公認会計士 小室将雄先生

要旨: 資料をもとに、財政指標の基礎的な講義。

2月6日 9:30～12:00

【演習】財政指標分析に関するグループ演習

講師: 有限責任監査法人トーマツ パートナー・公認会計士 常峰和子先生

要旨: 仮の3自治体を例示され、財政指標の算出と分析についてグループごとに作業を行なった。

2月6日 13:00～14:30

【講義】今後の健全な行財政運営に向けて

講師: 有限責任監査法人トーマツ パートナー・公認会計士 小室将雄先生

要旨: 地方行財政を取り巻く最近の動向として、実質公債費比率の低下傾向や、経常収支比率の捉え方が変わってきていることを紹介していただいたのちに、公営企業(水道事業)に注意することを講義していただいた。また、現状においては、現在を起点にして課題整理を行なっていることに対して、将来予測から現場の課題分析を行なっていくべきであるという、「未来志向型」の思考のフレームワークをご教授いただいた。

今後の活用計画

1. 予算・決算審議における「質疑」の高度化

これまでは「単年度の収支」に目が行きがちだった審議を、中長期的な視点にシフトします。

- 経常収支比率の再定義: 数値の高さに一喜一憂するのではなく、その内訳(人件費、公債費、扶助費)の変化と、小室先生の講義にあった「捉え方の変化」を踏まえ、財政の弾力性がどこまで損なわれているかを厳しくチェックします。
- 実質公債費比率の背景分析: 低下傾向にある理由が「単なる借金返済の進展」なのか、それとも「必要な投資を先送りしている結果(インフラ劣化の蓄積)」なのかを突き止めます。

2. 「未来志向型」思考による提言

「今、足りないから補正する」という現状起点ではなく、バックキャスト(将来予測からの逆算)での提言を行います。

- 公共施設マネジメントへの反映: 稲沢先生が指摘された「インフラ資産・公共施設によるリスク」を念頭に、30年後の更新費用予測をベースとした施設の長寿命化や集約化の加速を促します。
- 将来推計を用いたシミュレーション: 講義と演習で学んだ知識をもとに、本市の10年後の財政指標がどう変化するかを試算を試み、今後の政策提言に活かします。

3. 公営企業(水道事業等)への監視強化

一般会計の陰に隠れがちな公営企業の健全性にスポットを当てます。

- 水道事業の持続可能性チェック: 老朽管更新の進捗率と将来の料金体系、さらには一般会計からの繰出金の妥当性を精査します。
- 経営戦略の検証: 公認会計士の視点(小室先生・常峰先生の講義内容)を参考に、損益計算書だけでなく貸借対照表的な視点(資産の状態)からも経営の健全性を分析します。

4. 本市財政のわかりやすい広報

- 住民への分かりやすい説明: 「自治体財政健全化法」の枠組みを使い、わが町の財政が今どのような状況にあるのか、住民に対して専門用語を噛み砕いて発信します。

研修行程表

時間	乗降駅・移動手段	路線	運賃	備考
令和8年2月5日				
9:38	尾張旭駅	名鉄瀬戸線	330円	SUICA 使用
9:51	大曾根駅			
	徒歩			
10:00	大曾根駅	JR 中央本線	11,220円	往復券購入
10:13	名古屋駅			
	駅構内			
10:26	名古屋駅	東海道新幹線		
11:00	京都駅	自由席		
	駅構内			
11:12	京都駅	JR 湖西線		
11:25	唐崎駅			
11:45	研修会場到着			
研修 (12:30~17:30)				
令和8年2月6日				
研修 (9:25~14:45)				
15:06	唐崎駅	JR 湖西線		
15:19	京都駅			
	駅構内			
15:30	京都駅	東海道新幹線		
16:04	名古屋駅	自由席		
	駅構内			
16:16	名古屋駅	JR 中央本線		
16:28	大曾根駅			
	徒歩			
16:38	大曾根駅	名鉄瀬戸線	330円	SUICA 使用
16:56	尾張旭駅			

領 収 書

Receipt 様
領収年月日 2026-2-5 登録番号: T3180001031569
金額 ¥11,220 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)
購入商品 JR乗車券類
(30150 4枚)
東海旅客鉄道株式会社
大曽根MV1発行 40151-01

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

振込受付書

以下の内容で受付いたしました。

出金口座	██████████
ご依頼人名	████████████████████
お受取人	██████████
振込指定日	2026年1月27日
金額	8,050 円
振込手数料	0 円
合計出金金額	8,050 円
メモ	
受付日時	2026年1月25日 07:55
受付番号	2601000002
手続状況	手続済

- 受取人の入力内容に誤りがあると、振込が遅延したり振込先金融機関で入金ができずに資金が返却される場合があります。
- これは領収書ではありませんのでご注意ください。

住信SBIネット銀行

© SBI Sumishin Net Bank, Ltd.

